

長崎県議会議員 深堀ひろし だより

第7号

元気な

よかけん

街 創る

平成25年 1月発行
発行責任者／深堀ひろし

背景：大瀬崎灯台

高木義明 必勝決起集会



高木義明必勝総決起集会にて

＝ どあゝそフ ＝

新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで明るい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年末には衆議院総選挙が施行され、我が民主党は大敗しました。言い訳は出来ません、これが民意だと思っています。

私たちは反省すべきは反省し、一から出直すことが不可欠だと思っています。それが出来なければ、政権交代可能な二大政党体制は構築できません。自分自身にとっても非常に厳しい言葉ではありますが、「民主党は甘かった」のだと思っています。政権を獲得してこそ目的を達成したと錯覚していたのか、初めての政権与党で天狗になっていたのか、

国家より党利党略や自己利身に走っていたのか、などなど数多い指摘を受けました。

これらの声に真摯に耳を傾け、自問自答を繰り返して、政治の原点、目的を再確認し再出発しなければなりません。

私も民主党の一員として、その職責を全うする覚悟です。

今年も皆様からの叱咤激励を頂きながら、前に進む活動に取り組んで参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

深堀 ひろし



平成24年11月 長崎県議会定例会 レポート



11月20日から始まった平成24年11月定例会は37日間の会期を経て12月26日に終了しました。

今定例会は国の経済対策を受けた事業費など総額80億2,300万円の一般会計補正予算案や地域主権改革一括法の施行に伴う条例改正27件を含む条例一部改正案等が主な議案でありました。

なお、今議会は衆議院議員選挙が急遽施行されたため、慌しい中での議会となりましたが、県民生活に直結する議案審査であることから、選挙は選挙、議会は議会というけじめを付けて審議いたしました。

一部マスコミ報道等で議会のあり方のご指摘が出ておりましたが、今後の課題として真摯に受け止めなければなりません。

その他、今回、県議会議員として初めて請願の紹介議員となりました。

内容については後述しますが、請願の重みを再確認する機会となりました。

平成24年度11月補正予算(案)の主な内容

●産業廃棄物処分場環境対策事業費・・・7,726万3千円

産業廃棄物最終処分場に係る行政代執行による対策工事について、廃棄物の状況等を踏まえ、地下水集排水工事などの工事内容を一部変更

●児童養護施設等生活環境改善事業費・・・798万円

ファミリーホームの事業所開設に要する改修経費に対する助成

・補助率 国(基金) 1/2 県 1/2

●長崎農産物流通強化支援事業費・・・1,450万円

全国和牛能力共進会の肉牛の部で日本一となった長崎和牛の認知度向上、消費拡大等を図るため、PR・販売促進を集中的に実施

●災害復旧費・・・7億7,435万5千円

台風16号等による被災施設の復旧

・漁港施設	12ヶ所	2億9,114万円
・農地海岸施設	2ヶ所	2,821万5千円
・港湾施設	36ヶ所	4億5,500万円

●新幹線整備事業費・・・3億7,511万円1千円

九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の諫早～長崎間の認可に伴う負担金の増額

●衆議院議員総選挙の実施に要する経費

・・・10億2,462万7千円

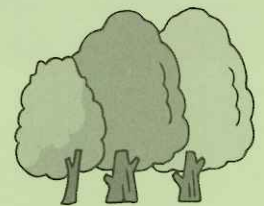
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費、臨時啓発費

・公示日 平成24年12月 4日(火)

・投票日 平成24年12月16日(日)

●公共事業費・・・68億5,798万4千円

- ・道路橋梁街路事業
- ・農業農村整備事業
- ・治山事業
- ・漁港事業
- ・河川砂防事業
- ・港湾事業



●農業大学校総務運営費・・・257万4千円

農業大学校の生徒の安全を確保し、安心して学習できる環境を整えるために、本校女子寮の防犯設備の整備等を実施

条例議案等の主な内容

○長崎県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例(消防保安室ほか)

地域主権改革一括法の施行及び平成25年度から事務を移譲する市町の追加のため、所要の改正を行うもの。

○警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例(警察本部)

平成24年度の国の地方財政計画において、銃器犯罪捜査従事作業手当の支給対象業務に、暴力団等から危害を受けるおそれがある者に対する保護の業務が追加されたこと等に伴い、所要の改正を行うもの。

○長崎県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例(長寿社会課)

地域主権改革一括法の施行等による介護保険法の一部改正に伴い、指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準等に関し、条例を制定するもの。

○長崎県統計調査条例の一部を改正する条例(統計課)

国等が実施する統計調査に対し、県が行う統計調査の調査票情報の提供を行うことにより、統計精度の向上とより広範な統計の利活用を図るため、所要の改正をしようとするもの。

○長崎県建築関係手数料条例の一部を改正する条例(建築課、住宅課)

都市の低炭素化の促進に関する法律の公布に伴い、所要の改正を行うもの。

○独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構事業に対する市の負担について(新幹線事業対策室)

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が行う新幹線鉄道の建設に関する工事に要する費用に対する市の負担額について、議会の議決を得ようとするもの。

○和解について(港湾課、漁港漁場課)

長崎県港湾管理条例及び長崎県漁港管理条例に基づく港湾・漁港施設使用料の徴収誤りについて、和解しようとするもの。

○長崎県税条例の一部を改正する条例(税務課)

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律の成立に伴い、所要の改正を行うもの。

○人事議案

長崎県教育委員会及び長崎県公安委員会の委員の任命について

長崎県教育委員会及び長崎県公安委員会の委員の任命について議会の同意を求めようとするもの。



意見書

今議会に上程された意見書については採決の結果採択されました。

- ・希少疾病用医薬品及び医療機器の開発促進・支援のための十分な予算確保を求めるもの。
- ・地球温暖化対策を推進するための森林整備等に係る財源の確保を求めるもの。



環境生活委員会における私の質問概要

長崎県地球温暖化対策実行計画素案について

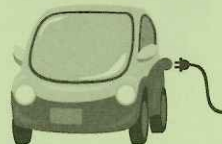
実行計画の目標値として、2020年までに温室効果ガス▲13.4%(1990年比)を掲げ、産業部門・家庭部門・運輸部門など各々削減目標も設定されているが、その目標を達成するための具体的な施策や財源は確保出来ているのか。

⇒ 施策や財源については今後環境審議会において検討していくが、例えば電気自動車

の普及については、普及する仕組みづくりも必要だと考えている。

電気自動車やハイブリッド車については、今後新たな施策を講じなくても市場原理で普及していくだろう。

しかし、長崎県として運輸部門の削減が急務であると認識するのであれば、普及促進のための県単独補助金制度や企業向けの推進制度等を構築することも必要だと考えるので、検討を要望しておく。



紹介議員となった請願について

今回、請願第3号「長崎県入札物件に関する指名業者選定基準の改善に関する請願書」の紹介議員となりました。

この請願は、平成24年3月16日に長崎県議会で決議した「入札制度等県の発注方式の改善に関する決議」に伴い、入札に参加出来なくなった企業を救済するためのものです。

簡単に説明すれば、3月に決議した内容は、「長崎県内に本社を有する企業を優先する」と



いうものですが、請願は「県内に本社を有していても、永年長崎に根ざし貢献している企業(雇用面や納税面等を含め)については、同等の取り扱いにしてほしい」というものであります。

私自ら賛成した3月決議の内容を一部修正する主旨の請願であることから、紹介議員になることへの葛藤もありましたが、この請願の主旨は正当であるとの思いから紹介議員となりました。

結果的には、総務委員会で継続審査という形となり、今後、改善に向けた議論が重ねられる予定です。



10/25 全国和牛能力共進会にて



11/9 時津風部屋激励会



11/11 路面電車まつり



12/17 諫早陸上競技場視察

写真で振り返る
深堀ひろし
活動日記



12/14 九電ユニオン総決起集会



12/15 衆議院選挙マイクおさめ



11/4 茂木町長崎市編入50周年



10/30 世界遺産登録推進県民会議



11/1 長崎市戦没者追悼式



11/2 九電ユニオン友の会総会



11/23 県民表彰式



ちよと
ひとと
息

前回に引き続き、著名人との一枚。
九州場所で福岡に来ていた時津風
部屋のみなさんを長崎で激励。
五島市出身の親方は無口で寡黙な
タイプ。部屋頭の豊の海関もシャイ
な感じですが、お相撲さんはみんな
そうなのかなあ。



ご相談は
お気軽に

長崎県議会議員

深堀ひろし

(連絡所)

長崎市城山町3-19

TEL/FAX 095-800-3780

*インターネットでも深堀ひろしの活動報告をご覧いただけます

<http://www.fukahorihiroshi.net/>

